



平成30年6月18日大阪府北部を 震源とする地震に関する 第2回鳥取県災害情報連絡会議

【日 時】 平成30年6月19日（火）11：00～

【場 所】 災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）等

【参加者】 *各総合事務所、関西本部TV会議での参加者を含む。
知事、副知事、統轄監、危機管理局、総務部、観光交流局、
福祉保健部、生活環境部、商工労働部、農林水産部、
県土整備部、各総合事務所、教育委員会
※各市町村、消防局には衛星配信。

目的

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震の被害状況と本県の支援等を確認する。

次第

- 1 地震の概要等
- 2 大阪府等の被害状況
- 3 政府の対応状況
- 4 本県の主な対応状況
- 5 関西広域連合の対応状況
- 6 各部局の対応状況

1 地震の概要等

◆地震の概要(気象庁)

- (1)発生日時:平成30年6月18日7時58分頃
- (2)震央地名:大阪府北部(北緯34.8度、東経135.6度)
- (3)震源の深さ:13km(暫定値)
- (4)規模:マグニチュード6.1(暫定値)
- (5)最大震度:震度6弱(大阪市(北区)、高槻市、枚方市、茨木市、箕面市)
- (6)県内震度:震度3(鳥取市、湯梨浜町、北栄町)
震度2(米子市、倉吉市、境港市、若桜町、智頭町、八頭町、琴浦町、日吉津村、
伯耆町、南部町)
震度1(岩美町、三朝町、大山町、日南町、日野町、江府町)
- (7)余震の状況(19日(火)午前8時現在)
震度1以上の地震が26回発生。
(主なもの)最大震度4 19日(火)0時31分
最大震度3 18日(月)16時31分、19日(火)4時53分、19日(火)7時52分

◆鳥取大学大学院工学部香川教授からのコメント。

- ・太平洋プレートから日本全体が受けている応力によって起きた内陸型地震
⇒最近起きた千葉や、群馬の地震。島根県西部地震、鳥取県中部地震も同じメカニズム
- ・この規模の地震は、どこで起こってもおかしくないもの。

2 大阪府等の被害状況

■6月19日(火)午前6時30分現在(消防庁まとめ)

◆人的被害

死亡4名(いずれも大阪府)

負傷者376名(大阪府328名、兵庫県29名、京都府10名、
滋賀県 3名、三重県 2名、奈良県 4名)

◆住家被害

一部破損252棟(大阪府183棟、京都府64棟、
奈良県 3棟、兵庫県 2棟)

◆避難勧告等の発令状況(現在発令中のもの)

【大阪府】 避難指示(緊急):1世帯 避難勧告:24世帯

◆避難所の状況

【大阪府】 避難所数:402箇所 避難者数:814名

【京都府】 避難所数: 3箇所 避難者数: 24名

【兵庫県】 避難所数: 8箇所 避難者数: 0名

3 政府の対応状況

◆官邸対策室の設置

6月18日(月)午前8時に官邸対策室を設置。

◆総理指示(6月18日(月)午前8時3分)

1. 早急に被害状況を把握すること。
2. 地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと。
3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。

◆関係閣僚会議の開催

6月18日(月)午後6時前から総理大臣官邸で関係閣僚会議を開催。

- ・安倍総理大臣は、ライフラインの復旧や被災者の支援、災害時の学校の安全確保に万全を期すよう、関係閣僚に指示。

4 本県の主な対応状況

◆情報連絡員の派遣

18日(月)13時に関西広域連合に情報連絡員2名を派遣。

19日(火)上記2名を10時に大阪府災害対策本部に派遣。本部会議に参加。

- ・物資調達、応急危険度判定対応は府内で完結可能
- ・大阪市と茨木市は本日から応急危険度判定開始
- ・教育委員会も含めた府所管施設のブロック塀緊急点検指示有

◆被災建築物応急危険度判定士の派遣

18日(月)14時に判定士2名を大阪府と京都府に派遣済み。

◆被災宅地応急危険度判定士の派遣

18日(月)14時に判定士4名を大阪府と京都府に派遣済み。

◆物資輸送のための事前要請

18日(月)8時30分にトラック協会に物資輸送の事前連絡済み。

◆避難所応援の職員派遣

18日(月)9時に人事企画課に避難所応援職員の準備依頼済み。

⇒人事企画課で職員の派遣について準備中。

◆県土分とは別に、県備蓄ブルーシート(3500枚)、ロープ、土嚢袋について準備済:河北中学校に備蓄

◆輸送については、県トラック協会に対応依頼済

5 関西広域連合の対応状況

◆関西広域連合広域防災局（兵庫県）の動向

- ・発災と同時刻（6/18 7:58）に「対策準備室」を設置し、情報収集を開始 ※震度5強以上で自動設置
- ・大阪府に先遣隊を派遣し、被害情報を収集中
- ・広域連合ドクターヘリ5機待機中（京滋、大阪府、兵庫県、徳島県、奈良県）

※6/18 大阪府ドクターヘリ、兵庫県ドクターヘリが国立循環器病研究センター（吹田市）の患者を神戸市民病院、三重大学病院へ搬送

〈6/18〉 8：45 知事が浜田省司 大阪府副知事と電話

9：00 知事が井戸敏三 関西広域連合長と電話

- ・広域防災局長に対して、鳥取県は全面的に支援するとの知事の指示を伝達（危機発生時の相互応援に関する覚書）

9：30 大阪府庁に先遣隊を派遣（2名）

〈6/19〉 8：30 リエゾンが、他府県に物資と人の要請を行う予定はないことを確認

6 各部局の対応状況

総務部

県有施設のブロック塀点検

県有施設の敷地内にあるブロック塀の緊急点検を実施する。

1 点検方法

(1) 一次調査

- ① 塀本体・・・ 亀裂、損傷等がないか。
- ② 塀の高さ・・・地面からの高さが2.2メートル以下であるか。
- ③ 控え壁・・・ 塀の高さが地面から1.2メートルを越えている場合、控え壁が設置されているか。

一次点検報告期限：平成30年6月21日（木）

(2) 二次調査

- ① (1)の点検により異常等が確認された場合は、営繕課職員が詳細点検を実施

(3) その他

点検の結果、何らかの異常が確認された場合には、速やかに改修する。

6 各部局の対応状況

観光交流局

1 当該地震による本県への影響 (19日9:30時点)

①関西圏からのツアー等宿泊予約への影響

・・・昨日の地震発生に伴い、県内宿泊施設・観光施設・土産物店等にキャンセルが発生(高速道路の通行止め、JRの運転見合わせ(スーパーはくとの運休)により鳥取県まで来れない等の理由によるもの)

(キャンセルの事例)

- 宿泊施設・・・月曜日なので影響は大きくないが、個人客を中心にキャンセルが発生。
- 観光施設等・・・ツアーバスのキャンセルが発生。

⇒ 高速道路は通行止め解除。JRも通常どおり運転再開。

観光客の動向等、今後の影響について注視していく。

6 各部局の対応状況

福祉保健部

1 医療機関

6/19(火) 9:00時点

(1) DMAT(災害派遣医療チーム)

- 08:36 DMAT指定医療機関(鳥取DMAT)へ待機要請
⇒ 4病院が待機(中央病院、鳥取赤十字病院、厚生病院、鳥大附属病院)
- 17:24 厚生労働省DMAT事務局より大阪府以外の都道府県DMATの待機を解除する旨の連絡
⇒ 鳥取DMATへ待機解除を連絡

<被災地におけるDMATの活動状況>

- 活動DMATチーム数:51チーム(うち、本部活動45チーム、搬送支援6チーム)
※大阪25、兵庫7、京都6、滋賀6、奈良3、和歌山4チームが調整本部や搬送支援等で活動。
⇒ 19日 09:00現在、21チームが活動中
⇒ 豊能(豊中市、池田市、吹田市、箕面市、豊能町、能勢町)、三島(高槻市、茨木市、摂津市、島本町)の2つの2次医療圏のDMAT活動拠点本部を中心に活動。

(2) ドクターヘリ

- 関西広域連合ドクターヘリは7機(鳥取県DHを含む)
 - ・連合管内のドクターヘリ4機(京滋、大阪、兵庫南部、徳島)+奈良DH
 - ・兵庫県南部及び大阪府ドクターヘリが患者搬送を実施。
- 鳥取県ドクターヘリは通常運航するが、要請があれば出動。

2 保健師の派遣

- 現在のところ派遣要請はないが、派遣要請があった場合に備え、本庁(2名)、中部福祉保健局(4名)、西部福祉保健局(8名)の保健師を人選済み。
※被災府県から厚生労働省に保健師の応援派遣の要請はなく、厚生労働省が派遣調整を行う予定はない。

3 ボランティア派遣

- 全国社会福祉協議会が先遣隊を派遣

生活環境部

被災建物応急危険度判定・ブロック塀

6月19日午前10時現在

○建物の危険度判定実施に必要な情報を収集するため、先遣隊を大阪府内・京都府内に派遣 (18日14時出発)

・6月18日(月)～20日(水) 2名(1班1名×2班)

※宅地の情報収集のため、土木技師2名も同行。(1班3名×2=計6名)

<作業状況>

- ⇒ 18日 18時半 高槻市役所に到着、情報収集 ※市役所到着までに、車窓にて市内の状況を確認
- ⇒ 19日 9時 高槻市役所及び京都府庁で打合せ
- 9時45分頃 大阪府から県に判定(建物)に係る支援の要請あり
- 13時30分～ 茨木市で支援内容(建物)について打合せ予定 ※第3陣まで準備中

ブロック塀の安全対策

- ・県有施設のブロック塀を隣接する施設を含めて点検を実施。県建築士会から点検への協力の申し出をいただいた。
- ・建築基準法の許可を行う県内4市に点検等について助言
- ・ブロック塀についての相談窓口を設置予定。既存ブロック塀の安全対策についてHP等で情報提供。

上下水道関係

上水道の破損・断水等の状況(18日16:30時点 厚生労働省発表)

- ・高槻市において、破損管路修繕のため昼から減断水を予定(影響138,000人)
- ・大阪府15市町、京都府5市町、兵庫県3市町において漏水又は濁水が発生

上水道給水車の対応状況(日本水道協会中国四国地方支部事務局より)

- ・高槻市:14台、吹田市:2台(5台要請中)、箕面市:14台要請中、京都府大山崎町1台<<近県・自衛隊で対応中

上水道の今後の予定 本県へ要請がありしたい、県内自治体の水道局から給水車を派遣できる体制を維持

下水道の状況 近畿ブロック対策本部(大阪府)として、他県等に下水道関係の災害支援要請は行わない旨、連絡あり

商工労働部

ダイハツ、パナソニック等大手企業で製造ラインが停止されていることから、
今後の企業活動におけるサプライチェーンへの影響が想定されるところ

⇒ 今後の業況や取引等での影響を最小限に抑えるため、
本日（6/19）、制度融資による金融支援を発動

県内企業等への影響（主要製造業、物流、観光業者等への間取り）

- **現在、食品製造業を中心に物流関係の影響が発生**
※阪神高速道路が一次通行止めとなった影響で、6/18納入予定の品の遅延の恐れなど物流の影響を懸念／大阪府内の交通網の混乱で配送見込みがたたないところは一部キャンセル（いずれも食品製造業）
- **今後、サプライチェーンが途絶える等による資金繰り悪化も懸念**
※6/18には社員の出勤停止 ⇒現在、被害状況の調査中の被災企業多数
- **また、余震などのさらなる二次被害等による物流への影響も懸念**

鳥取県災害等緊急対策資金の概要

- **融資利率：年1.43%（変動利率）**
- **保証料：全て信用保証が必要（0.45～1.08%の範囲で決定）**
⇒今回は保証料率を引き下げ（過去の災害と同率：0.23～0.68%）
- **取扱期間：H30.6.19（火）～H31.3.31**

6 各部局の対応状況

農林水産部

〔関西方面の市場等の状況〕

【出荷面】

- 関西圏の12指定市場のうち、数社で建物損壊や停電などの被害が出ているが、本日は通常営業を行っている。
- 県及び全農を中心に「緊急対策チーム」を編成し、情報収集と共に出荷対策を検討。
JA鳥取中央では、最盛期のスイカを中心にした販売対策本部を設置。

青果	<ul style="list-style-type: none">・市場側から産地に対して現時点、出荷停止のような要望なし。・最盛期であるスイカについて18日は延着なく出荷したが、ラッキョウが一部出荷中止。 (※スイカは3~4割既に出荷済、ラッキョウの出荷は最終盤を迎えている。)・取引のある主なスーパーでは、18日は臨時休業した所もあるが、本日はほぼ通常営業を行っている。
畜産物	<ul style="list-style-type: none">・大山乳業の関西の拠点施設に被害なし。拠点施設までの配送は通常どおり行われているが、末端への配送状況は情報収集中。・大阪市場、神戸市場ともに肉牛のセリは開催されており、出荷への影響なし。
林産物	<ul style="list-style-type: none">・丸太、木材製品関係及びシイタケ関係は、出荷への影響なし。
水産物	<ul style="list-style-type: none">・マグロは18日時点で通行止めにより配送に一部影響が出たが、同日午後には解消。・大阪市内の水産市場では19日朝にはセリが再開。

【入荷面】

- 各JAへの資材等納品に、現時点影響は出ていない。
- 飼料の流通に、現時点影響は出ていない。

6 各部局の対応状況

県土整備部(1/2)

19日(火) 10時時点

○県内の公共土木施設の被害報告なし

○宅地の危険度判定実施に必要な情報を収集するため、先遣隊を
大阪府内・京都府内に派遣 (18日14時出発)

・6月18日(月)～20日(水) 4名(1班2名×2班)

※建築物の情報収集のため、建築技師2名(各班1名)も同行。(計6名)

<作業状況>

⇒ 18日 18時半 高槻市役所に到着、情報収集

※市役所到着までに、車窓にて市内の状況を確認

⇒ 19日 9時 高槻市役所及び京都府庁で打合せ

9時45分頃 大阪府から県に判定(建物)に係る支援の要請あり

13時30分～ 茨木市で支援内容(建物)について打合せ予定

・現在、被災宅地危険度判定士の派遣を準備済。

※第4陣まで (1陣16名 : 4班×4名/班)

6 各部局の対応状況

県土整備部(2/2)

19日(火) 10時時点

○支援物資準備状況

- ・ブルーシート 約2200枚
- ・大型土のう袋 約7800袋

○被災地周辺の交通規制状況

- ・大阪周辺の高速道路における地震による通行規制は、18日13時時点で全て解除済み

＜地震により通行規制が発生していた高速道路＞

名神高速道路、新名神高速道路、京滋バイパス、第二京阪道路、近畿自動車道、中国自動車道、山陽自動車道、第二神明道路、京都縦貫自動車道、京名和自動車道

- ・大阪市内の一般道(2箇所)通行止あり。 ※その他通行止なし

○情報提供状況

- ・県ホームページにおいて、被災地周辺の道路交通情報を提供中

6 各部局の対応状況

教育委員会

1 児童・生徒の関西方面修学・研修旅行等の状況

※6/19午前9時時点

○県内公立学校で、現在、修学・研修旅行中の学校はなし

※今後の予定

6/20～22 鳥取市立東郷小・明治小 修学旅行(姫路市、奈良市、大津市、京都市)・・・実施予定

6/21～22 白兔養護学校中学部 修学旅行・・・延期を決定

6/27～29 鳥取市立中ノ郷小 修学旅行(神戸市、大阪市、京都市、奈良市)・・・実施予定

6/28 八頭町立船岡小 神戸市内の小学校と交流・・・実施予定

2 教職員の出張者等の状況

○全員安否確認済み。被害報告なし

3 その他

○「学校における防災教育研修会」を開催し、学校施設及び通学路の安全確保についての注意喚起
(6/19 13時15分～ はわいアロハホール)

○児童生徒の安全確保のための関係課協議(6/19 夕方予定)

○小中学校のブロック塀の安全点検について文部科学省から通知予定

○文化財の被害への対応については、協力要請があれば対応可能な状況